

# Q?

各位

2007年12月26日

キューエンタテインメント株式会社

2人のジャンプを応援します！

「セカンドライフ®」バーチャル東京

来年1月公開の映画『銀色のシーズン』エリアも公開！

バーチャル・ピアガーデンでアフタージャンプも充実！

キューエンタテインメント株式会社(本社:東京都目黒区 代表取締役 CEO 内海州人)は、株式会社電通(本社:東京都港区 代表取締役社長 高嶋達佳)が「セカンドライフ®」内に所有するバーチャル東京内の「スキージャンプ・ペア 東京シャンツェ」エリアに再現された映画『銀色のシーズン』(監督:羽住英一郎、製作:フジテレビジョン、ROBOT、東宝、電通)特設エリアとの連動タイアップ展開を行います。また、スキージャンプ・ペアは本映画に特別協賛しているアサヒスーパードライの協賛を受け、さらに画期的なコンテンツへとグレードアップいたします。



既にバーチャル東京内では今月10日から一般の方々に向けて「スキージャンプ・ペア 東京シャンツェ」を開放していますが、この度、バーチャル東京は、映画『銀色のシーズン』の舞台を一部再現。また、ジャンプのパートナーを探したり、ジャンプを眺めながらくつろげるバーチャル・ピアガーデンの設置、ジャンプを飛ばとアサヒスーパードライや三ツ矢サイダーが当るキャンペーンの実施等で、これまで以上に、ユーザーの方々に、コミュニケーションやジャンプを楽しんでいただける環境が整いました。

バーチャル東京の総合プロデューサーを務める、キューエンタテインメント株式会社代表取締役 CCO の水口哲也は「見て楽しいし、参加して楽しい。真島さんの『スキージャンプ・ペア』は日本的なポップさやユーモアの

# Q?

テイストを持っていて、グローバルにアピールする可能性のある、まさにバーチャル東京に相応しいコンテンツ。この度、アサヒスーパードライおよび映画『銀色のシーズン』のプロモーションに、『スキージャンプ・ペア』が選ばれたことは、バーチャル東京がプロモーションにも価値あるコンテンツとして認められたという意味において大変うれしく思っています」とコメントしています。

またバーチャル東京プロジェクトリーダーであるキューエンタテインメント株式会社インタラクティブメディア事業部部長、岡崎淳一は「今回このような形で 3D 仮想空間を使った、メディア・コンテンツ・広告が融合する形を発表させていただきましたが、まだまだこれから様々な試みをグローバルに行っていきますので、ご期待ください」とコメントしています。

このあとも引き続き 3 月にユーザー参加での世界大会開催を予定するなど、バーチャル東京のスキージャンプ・ペアは色々な展開を計画しております。是非訪問いただければと思います。

バーチャル東京 スキージャンプ・ペア 「東京”スーパードライ”シャンツェ」

SLurl: <http://slurl.com/secondlife/Tokyo3/25/228/172/>

『スキージャンプ・ペア』公式サイト

<http://www.jump-pair.com/>

## キューエンタテインメントについて

キューエンタテインメント株式会社は、内海州人を代表取締役 CEO に、そして水口哲也を代表取締役 CCO(チーフクリエイティブオフィサー)として、2003 年 10 月に設立。ゲームコンテンツを軸に、プラットフォームやメディア、そしてエリアを選ばずあらゆるエンタテインメントコンテンツの企画開発及びプロデュース活動を行っています。内海州人はディズニー、セガ、SCEA において役員ポストを経験。これまでに複数の有名ゲームタイトルをプロデュースしてきました。

水口哲也は、セガ在籍時にはレースや音楽ゲームなどのジャンルにおいて多くの作品を手がけ、当社を創立してからは PSP®用ソフト『ルミネス』、ニンテンドーDS 用ソフト『メテオス』、Xbox 360 専用ゲーム『NINETY-NINE NIGHTS』のプロデュースを担当しています。また 2006 年には音楽ユニット「元気口ケッツ」を自身でプロデュースをし、日米の iTunes にて配信を開始。「元気口ケッツ」の評価は次第に高まり、ついに今年 7 月 7 日に行われる世界規模のイベント、「Live Earth Japan」の幕張メッセの会場にてオープニングアクトを任されるという快挙を成し遂げました。また水口哲也はこれまでのキャリアにおいて数々の賞を受賞してきましたが、2006 年には全米プロデューサー組合が選ぶ「Digital 50」に選出され、その名声はゲーム業界の領域を超えたところへと到達するに至っています。

家庭用ゲーム機を軸にスタートした当社ですが、2006 年 4 月にモバイル事業へと参入、『メテオス』『ルミネス』などのタイトルのコンテンツプロバイダとなりました。2006 年 9 月には PC オンラインゲーム事業へと参入。現在オンラインゲームタイトルとして『メテオスオンライン』『Angel Love Online』の正式サービスを行い、自社での運営を行っています。2007 年 2 月 15 日にはルミネスシリーズの最新作として PSP®用『ルミネス II』を、キューエンタテインメントブランドでパブリッシングし、ビデオゲームパブリッシャーとしてもスタートも切りました。

# Q?

このたびの「セカンドライフ®」での発表なども含め、今後もミッションとして掲げる「Quest for the Future Entertainment」の実現を目指し、着実に、そして挑戦的に事業を広げてまいります。

## セカンドライフ®について

『セカンドライフ®』(<http://www.seconddlife.com/>)は、米国 Linden Lab®社が平成 15 年から提供しているサービスで、ユーザーはインターネット上の三次元仮想空間にアクセスして利用する。現在、100 カ国以上から約 1000 万人を超える登録会員(平成 19 年 11 月時点)を有している。

## 『スキージャンプ・ペア』について

『スキージャンプ・ペア』は、真島理一郎氏が卒業制作として発表。選手 2 人がスキー板に乗ってジャンプ台を滑り降り、空中でトーテムのポーズをとるなど、現実ではあり得ない競技をコンピューター・グラフィックス(CG)で映像化し、DVD2 作の売り上げが計 70 万枚を超えたシリーズ。世界各国の映画祭などでも上映され、2006 年には劇場映画化されている。

## 『銀色のシーズン』について

『銀色のシーズン』は「踊る大捜査線」シリーズの株式会社フジテレビジョン(以下、フジテレビ)と株式会社ロボット(以下、ROBOT)がタッグを組み、「海猿」シリーズの羽住英一郎監督が贈る、東宝株式会社(以下、東宝)配給で公開される“一步前へ踏み出す勇気”を描くこの冬の話作です。

タイトル:銀色のシーズン

製作:亀山千広、阿部秀司

監督:羽住英一郎(「海猿」シリーズ)

脚本:坂東賢治(「タイヨウのうた」「ただ、君を愛してる」)

特別協賛:アサヒスーパードライ

公開日:2008 年 1 月 12 日(土)

出演者:瑛太、田中麗奈、玉山鉄二、青木崇高、佐藤江梨子、田中要次、杉本哲太、國村隼

公式サイト:<http://www.g-season.jp/>

## 【映画ストーリー】

雪山でやりたい放題の日々を過ごしている 雪猿 たち - 城山銀(瑛太)、小嶋祐治(玉山鉄二)、神沼次郎(青木崇高)の 3 人組は寂れた町営スキー場の“雪山の何でも屋”。個人レッスンからスキーのチューンナップ、駅への送迎まですべてを商売にしている。しかし時には、賭けスキーに興じたり、スキー場で当たり屋を演じたりと、まわりの人々に迷惑を掛け続けている困ったヤツら。そんなある日、東京から結婚式を 3 日後に控えた全くスキーのできない花嫁・綾瀬七海(田中麗奈)が彼らの前に現れる…この偶然の出会いが、雪猿たちの心を揺り動かし、新たな一步を踏み出す勇気をもたらした!

# Q?

\* プレスリリースに記載されている内容は発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。

\* 「PSP」及び「PS2」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

\* 「メテオス」及び「ルミネス」は、キューエンタテインメント株式会社および株式会社バンダイナムコゲームスの商標です。

\* ニンテンドーDS は、任天堂株式会社の登録商標です。

\* その他、各社の社名、製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。